

385人が大人への飛躍 平成16年成人式

一月十二日は成人の日。本町では、はたち
の門出を祝う「成人式」が一月十一日(日)
アザレアホールで行われました。今年は三八
五人が新成人となり、大人社会への第一歩を
踏み出しました。



今年の対象者は、
昭和五十八年四月
二日から昭和五十
九年四月一日まで
に生まれた人たちが
元須恵町在住者で
この日参加した人
を含めて二九三人
が出席しました。
式は、色鮮やかな
振袖や真新しいスー
ツなどに身を包ん
だ新成人と、多数の
来賓が出席して行
われました。まず、
町民憲章朗読(百



田桐子さん・佐谷区、町長の式辞・宣誓池
田尚希さん・昭穂区、選挙管理委員会か
らの記念品の贈呈・米倉夢さん・須恵区、
町議会議長の祝辞、成人代表者謝辞(松
本真希さん・城山区)などと続き、また、
新成人から町に寄贈された記念樹「カラ
タネオガタマ」ポトワイン」の披露が
ありました。
式終了後は、記念撮影や級友たちとの
久しぶりの再会で、なごやかな歓談のひ
と時を会場内外で過ごしながら、記念す
べきはたちの門出を祝いました。

成人式該当者追加名簿(敬称略・順不同)

尾村 有香	川上 幸恵	佐伯 将太	山本 隼人
山口 孝行	杵島 恵美	渡辺 瞬	三ヶ島アンナ
山田 剛之	渡辺 美穂	浪江 好智	永嶋 潤
藤井 智明	岡本 尚子	星原 珠理	安川 有紀
千葉 麗華	前澤 歩	岩崎 亮太	三好 誠一
山田 篤史	石崎 善行	岩崎 忠廣	山下 哲史
岡村みどり	三角 俊介	平野 勇士	真瀬田俊生
山田 美和	佐護 寿	村瀬 浩司	大岡 正
児玉 進也	西里 直人	吉松 洋晃	
原田 遼	友清 健司		

成人代表者謝辞

私たち、新成人三八五名は、
本日、ご来賓多数のご臨席のもと、
このように盛大な式典を挙行し
ていただきましたことに心より
感謝申し上げます。
私たちは、今日この日を境と
して大人の社会に仲間入りする
権利と義務を与えられました。

私たちが新成人の中には、すで
に社会人として立派に活躍して
いる者もいます。また、勉学を継
続しながら社会に貢献できる日
に備えている者もいます。
それぞれの立場で今日この日
を迎えたわけですが、それぞ
れが大人としての在り方を、ど
きどきしながら、今考えています。
この新鮮な思いを、今後の長い人
生にずっと持ち続けたいと思っ
ます。

私たちの行動・言動が社会にも
たらす影響をよく考え、自らを
律し、弱者を助け、そして自らの

土地開発事業に関する 上下水道規則が改定されます

平成17年4月1日施行

七年四月一日から緩和される
こととなりました。

本町では、これからの宅地
開発や下水道事業の普及など
による、給水量の不足に対応
するために、平成十四年度か
ら第六次拡張事業に着手して
います。

これは、水源を確保して給
水量の拡充をはかることによ
り、将来にわたり町民のみな
さんに安定した水を利用して
いただくことを目的としてい
ます。

これからの主な事業内容と
して、平成十七年度には海水
淡水化事業、同十九年には大
分県の大山ダム、同二十二年
には五ヶ山ダムから、それぞ
れ受水量が増加する予定です。
これに伴い、現在の土地開発
事業に関する上水道給水規則
による給水の制限が、平成十



▲水道事業第六次拡張工事完成予想図(佐谷浄水場)

開発行為および共同住宅が十
九戸から六十戸へ、店舗・工場
などへの一日最大給水量が十
九立方メートルから六十立方メ
ートルに、それぞれ規制が緩和
されます。
これ以後も、同事業目標年
次である平成二十二年までに、
段階的な緩和が検討されてい
ます。

60戸へ、60m³へ

平成17年4月1日から緩和

人事

12月定例議会人事

任期満了に伴う、人権擁護委
員の選任人事が十二月定例議会
に提案され、次の人が推薦され
ました。

▼人権擁護委員
・ 恵良 剛明 氏

(甲植木区・六八歳)

任期Ⅱ法務大臣が委嘱した
日から三年間

職員人事

職員の退職辞令が、次のとお
り発令されました。(内は旧
所属課職名。敬称略)

・ 退職Ⅱ十二月十五日付
長澤 節子(住民課課長補佐)



平成十六年一月十一日
成人者代表 松本 真希

理想を追求していくことこそが
私たち新成人に求められている
ことだと思います。また、それが
閉塞している現状を打開するこ
とにつながるのではないでしょ
うか。

私たちは、後輩の模範となり、
須恵町のさらなる発展のために
自信と誇りを持って邁進してま
いりたいと思っています。

最後になりましたが、今日ま
で私たちを優しく見守ってくれ
た両親をはじめ、恩師並びに地
域の方々には心から感謝申しあ
げますとともに、まだまだ未熟
な私たちを引き続き、ご指導賜り
ますようお願い申しあげ、本日
のお礼の言葉とさせていただきます。